



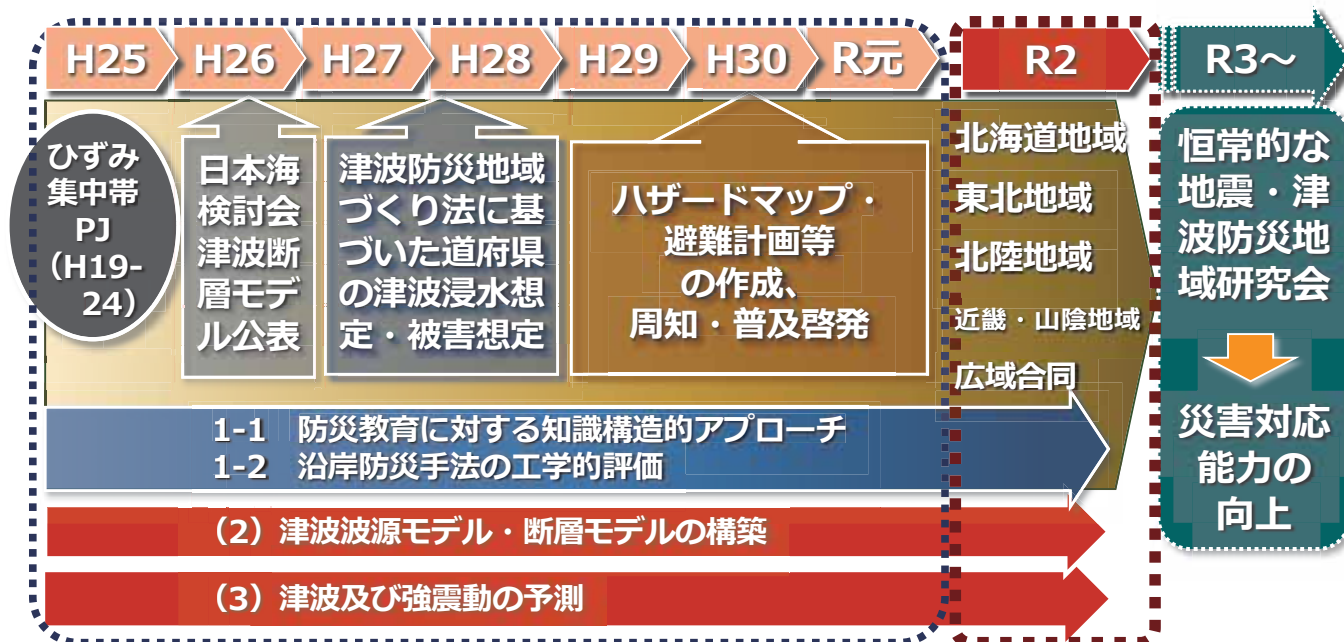
# 1-3 地域研究会・合同地域研究会の実施



## 東京大学地震研究所



### 地域研究会の開催計画



### ●開催方針

- 本プロジェクトの成果を、自治体やライフライン事業者等が講ずべき施策に反映できるよう、地域ごとに分かり易く伝達。
- 市民の防災意識醸成や行動に結びつくような自治体からの働きかけができるよう、自治体等の理解を促進。



## ● 令和2年度の地域研究会の主題

1. 新しい断層モデルによる津波・強震動計算の新しい成果、地域の防災に関連したプロジェクトの成果を解説する。
2. 多様な防災関係者間での情報共有を目的とした研究会が、プロジェクト終了後も継続されるよう努力。
3. 日本海側の道府県防災担当者全体へのプロジェクト成果の広報と、それぞれの地域におけるの関係機関を横断した地震・津波対策について情報の共有。

## ● 継続的に普及すべき課題

- ・ 行政の対応：長期的視野に立った土地利用（行政機関の庁舎、要避難支援者施設）。
- ・ 行政と関係機関の対応：地域のリスク想定と具体的な対策の検討、平時からの連携。
- ・ 個人への対応：消防・警察も含め個人の避難行動への理解促進と防災教育の推進。
- ・ ハザードマップ：読み手を意識したシンプルな地図の検討（津波の侵入方向を示す等）。
- ・ 防災教育：地域のリーダー、アドバイザー、教員養成。周知する側の地域理解向上。
- ・ 住民自らによる避難マップ作り

3

# 令和2年度 地域研究会開催（案）



地域	テーマ	内 容
北海道	北海道の地震・津波災害 －市町村の新たな浸水想定策定に向けて－	● 講演 「千島海溝・日本海溝の超巨大地震津波対策の現状と課題」 「千島海溝超巨大地震発生前に促進される北海道と日本海の地震・津波」 ● 質疑応答
青森県	津軽半島周辺の地震・津波災害	● 講演 「津軽半島周辺の地震・津波災害：予測と防災に向けて」 「津軽半島西部で見出された18世紀の津波の痕跡」 「西津軽の地震・津波災害-陸の地形を（も）理解した防災を-」 ● パネルディスカッション「住民参加の防災に向けて」
山形県	山形県の地震・津波防災 －今後の対応に向けて－	● 講演 「山形県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 ● 質疑応答
新潟県	新潟県の調査結果と地震・津波災害への対応	● 講演 「新潟県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 「津波堆積物調査結果と住民主体の避難マップに関する内容」 ● 意見交換 「新潟県における今後の対策と住民参加の防災に向けた内容」
富山県	富山県の地震・津波防災 ～地域を知り、防災を考える～	地域防災フォーラム ● 講演 「日本海側の地震・津波予測：富山県を中心として」 「防災教育が育む郷土の理解－富山県の災害を事例に－」
京都府	丹後・中丹地域の調査結果と関係機関の連携継続について	● 講演 「京都府における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 「災害の被害を軽減するために、平時から関係機関が考えておくべきことに関する内容」 ● 意見交換 「平時からの連携に向け、各機関が今出来ること～住民の意識啓発につなげるために～」
鳥取県	鳥取県の地震・津波防災 －今後の対応に向けて－	● 講演 「鳥取県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」 「プロジェクトの新たな計算結果を受け、今後の方策に向けた内容」 ● 意見交換 「関係機関の今後の連携体制強化と住民避難に結び付けるために」
広域合同	日本海側全体の地震・津波災害への対応	● 講演 「日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果と災害の考え方に関する内容」 ● 意見交換 「各県の課題共有と日本海側の今後の防災対策に関する内容」

4

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●第8回 北海道地域研究会

テーマ 北海道の地震・津波災害－市町村の新たな浸水想定策定に向けて－

開催月日 令和2年10月21日（予定）

#### コーディネーター

谷岡 勇市郎 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 教授

#### 講演

#### 内容

1. 「千島海溝・日本海溝の超巨大地震津波対策の現状と課題」  
(高橋 浩晃 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター 教授)
2. 「千島海溝超巨大地震発生前に促進される北海道と日本海の地震・津波」  
(佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

#### 質疑応答

#### 出席機関



備考 ※北海道と共催。プレス公開予定。北海道と調整の結果、参集して開催予定。

5

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●第2回 青森県地震・津波防災地域研究会

テーマ 津軽半島周辺の地震・津波災害

開催月日 令和2年9月28日（予定）

#### 第一部：講演

1. 「津軽半島周辺の地震・津波災害：予測と防災に向けて」  
(佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)
2. 「津軽半島西部で見出された18世紀の津波の痕跡」  
(梅田 浩司 弘前大学大学院地域社会研究科 教授)
3. 「西津軽の地震・津波災害-陸の地形も理解した防災を-」  
(小岩 直人 弘前大学大学院地域社会研究科 教授)

#### 内容

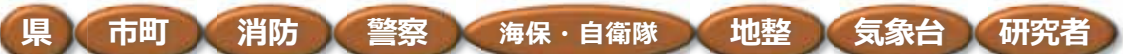
#### 第二部：パネルディスカッション「住民参加の防災に向けて」

コーディネーター：弘前大学大学院地域社会研究科 小岩直人 教授

パネリスト：弘前市総務部防災課，青森市立荒川中学校，青森県PTA連合会

コメンテーター：弘前大学大学院理工学研究科，東京大学地震研究所

#### 出席機関



備考 ※弘前大学大学院理工学研究科と共催。  
※青森県（津軽半島周辺地域）を対象。青森県と調整の結果、参集して開催予定。

6

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●第8回 山形県地震・津波防災地域研究会

テーマ 山形県の地震・津波災害—今後の対応に向けて—

開催月日 令和3年1～2月予定（調整中）

内容 講演「山形県沖地震・津波の特徴、地形から想定される被害、  
日本海地震・津波調査プロジェクトの調査結果に関する内容」  
(佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)  
質疑応答

出席機関



備考

※既存組織の庄内地域地震・津波等災害対策連絡協議会と共催。  
※令和2年度庄内地域地震・津波等災害対策連絡協議会研修会とし、山形県と調整の結果、  
参集して開催予定。

7

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●第9回 新潟県地震・津波防災地域研究会

テーマ 新潟県の調査結果と地震・津波災害への対応

開催月日 令和2年12月下旬（調整中）

#### 第一部：講演

1. 「新潟県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果」  
(佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授)

内容

2. 「津波堆積物調査結果と住民主体の避難マップに関する内容」  
(卜部 厚志 新潟大学災害・復興科学研究所 教授)

#### 第二部：意見交換

「新潟県における今後の対策と住民参加の防災に向けた内容」  
(卜部 厚志 新潟大学災害・復興科学研究所 教授)

出席機関



備考

※新潟県と共催。新潟県と調整の結果、オンライン開催予定。  
※地域防災（防災士会、自主防災組織、防災士等）へ範囲を拡大、プレス公開（予定）。

8

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●第8回 富山県地震・津波防災地域研究会

テーマ 富山県の地震・津波防災～地域を知り、防災を考える～

開催月日 令和2年11月4日（予定）

#### 地域防災フォーラム

内 容

1. 「日本海側の地震・津波予測：富山県を中心として」  
（佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授）
2. 「防災教育が育む郷土の理解－富山県の災害を事例に－」  
（大西 宏治 富山大学人文学部 教授）

出席機関



備 考

※富山県と共催。富山県と調整の結果、一般公開とし、参集して開催予定。  
※プレス公開。

9

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●第4回 京都府地震・津波防災地域研究会

テーマ 丹後・中丹地域の調査結果と関係機関の連携継続について

開催月日 令和2年12月23日（水）（予定）

内 容

#### 第一部：講演

1. 「京都府における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」  
（佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授）
2. 「災害の被害を軽減するために、平時から関係機関が考えておくべきことに関する内容」（調整中）

#### 第二部：意見交換会

「平時からの連携に向け、各機関が今出来ること  
～住民の意識啓発につなげるために～」  
（牧 紀男 京都大学防災研究所 教授）

出席機関



備 考

※京都府と共催。京都府と調整の結果、オンライン開催予定。  
※地域研究会構成機関を対象。

10

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●第4回 鳥取県地震・津波防災地域研究会

テーマ 鳥取県の調査結果と地震・津波災害への今後の対策に向けて

開催月日 令和3年1月下旬～2月上旬（調整中）

#### 第一部：講演

1. 「鳥取県における日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果に関する内容」  
（佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授）
2. 「プロジェクトの新たな計算結果を受け、今後の方策に向けた内容」  
（香川 敬生 鳥取大学工学部附属地域安全工学センター長・教授）

内 容

#### 第二部：意見交換

「防災対策機関の今後の対策に向けて」  
（香川 敬生 鳥取大学工学部附属地域安全工学センター長・教授）

出席機関



備 考

※鳥取県、鳥取大学工学部附属地域安全工学センターと共催。鳥取県と調整の結果、オンライン開催予定。  
※第一部、第二部とも地域研究会構成機関を対象、プレス公開。

11

## 令和2年度 進捗状況・予定



### ●全国合同地域研究会

テーマ 日本海側全体の地震・津波災害への対応

開催月日 令和3年予定（今後調整予定）

#### 講演

「日本海地震・津波調査プロジェクト調査結果と災害の考え方に関する内容」  
（佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授）

内 容

#### 意見交換

「各県の課題共有と日本海側の今後の防災対策に関する内容」  
（佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授）

出席機関



備 考

※オンライン会開催予定。

12



## 令和2年度 参加機関（予定）

地域	国				道県		市町村	消防警察	地域防災	ライフライン事業者	研究者	参加機関拡大	プレス公開
	地整・開発局	出先機関	気象台	海保	関係部局	出先機関							
北海道	◎	○	○	○	◎	○	○	○	○	○	○	-	○
青森県	○	○	○	●	◎	○	○	○	-	-	◎	○	-
山形県	-	○	○	○	◎	○	○	○	-	-	-	-	-
新潟県	○	-	○	-	◎	○	○	○	○	○	◎	-	○
富山県	-	○	○	●	◎	-	○	○	○	○	○	○	○
京都府	-	-	○	○	◎	○	○	○	-	○	○	-	-
鳥取県	○	○	○	-	◎	○	○	○	-	○	◎	-	○
全国合同	◎	-	-	-	○	-	-	-	-	-	○	-	-

◎：事前協議を含め主体となる機関。

◎○：共催、協力機関。

●：新規参加機関。

13

## 最終年度取りまとめに向けた取り組みと課題



### ●合同地域研究会開催

1. 津波予測など、8年間のプロジェクト調査結果を紹介。

※研究成果の防災対策の中での位置づけについて、明確な説明が必要

### ●プロジェクト終了後の課題

1. 各地域において異なる多様な防災関係者間での情報共有と連携継続。
2. 異動がある中での市町村の防災担当者の理解促進と住民への普及・啓発。
3. 消防・警察も含め個人の避難行動への理解促進と防災教育の推進。

14